



この地球上で、この場所で  
こうして出会えた奇跡に感謝  
こうしてかわり合うことが  
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校  
令和元年度学校だよりNo.20  
令和2年1月8日  
文責 校長 吉尾直樹

## 感動の一年にしていきましょう

1月8日 第3学期始業式

新しい年が始まり、気持ちも新たに第3学期の始業式を行いました。生徒代表決意の言葉では、1年生の丸田君は、「元気なあいさつに心がける」「提出物忘れをなくす」という目標を

紹介し、勉強も運動も懸命に頑張りたいと述べました。2年生の墨谷君は、「しっかりと考え、よい判断をする」「予習や自学をがんばる」「係活動をがんばる」と発表し、最高学年になる決意を示しました。3年生の柳田さんは、「リズムダンスの取組を3学期に生かす」「受験に向けて、今の自分にできることをがんばる」「卒業に向けて一日一日を大切に、自立できるようにする」と述べ、卒業を意識して7名の仲間との時間を大切にしたいとの思いを伝えました。それぞれが4月からの新しい年度に向けた3学期をどのように過ごすのかを考えた力強い発表でした。

校長のあいさつでは、それぞれの学年に向けたメッセージを込めて、2020年と3学期の目標を立てるように話しました。その内容は次のとおりです。

「1月3日には平戸市の成人式があり、この大島からも12名の先輩が成人を迎えました。堂々とした立派な態度で、大人になる決意が伝わってきました。みなさんは2022年に18歳成人法が施行される関係で、今の高2と高1、中3の人が法律上は一度に成人になるのです。そう考えると、成人まであと3年、あっという間です。3年生のみなさん、成人に向けて自立する準備をしていきましょう。

2020年の最初にあたって、みなさんは目標を決めましたか。私は今年の漢字を『動 = 働』としました。

いよいよオリンピックイヤー。多くの『感動』のドラマがその中から生まれるものと思います。個人的には長らくかかわってきたバドミントンが金メダルに一番近い競技といわれてうれしいのですが、ラグビーのように盛り上がるのが心配です。みなさんはどの競技が楽しみですか？

また、『働き方』改革元年といわれた2019年が終わり、いよいよ働き方改革関連法の施行が中小企業にも始まります。みなさんのお父さんやお母さんも早く帰ってくるようになるかもしれません。みなさんが働き始める時には、ブラック企業や過労死などの言葉が過去のものになるといいです。

いよいよ3年生は高校生活に向けた助走の時期。高校に合格することが目標ではありません。なぜ高校に行くのかという『動機』を改めて見直し、高校で自分の花を開かせるために、毎日の積み重ねを大切に、着実に畑を耕し、種をまくことに努めましょう。誰もが新しい挑戦は不安なもの。だから、7名がONE TEAMで、支え合う仲間を大切にしてください。受験は団体戦です。

2年生は、この大島中学校を引っ張る立場となります。仲間に優しく、自分に厳しく、まず自分から『動き』、よりよい大島中になるよう、高みを目指してください。

1年生は、この大島中を支える立場になります。先輩の思いを受け、後輩を励ましていくには、1年前の自分を思い出し、今、何をすべきかを考え、大島中学校を『動かす』力になってください。

3学期は次年度に向けた大切な時期。自分自身を客観的にとらえて、これからの自分に何が必要なのかを考えてください。そして、ともに笑い、泣き、喜ぶ、感動の一年にしていましょう。この大島中にとって充実した学期となるよう、もう一度、2020年や学期全体の目標、目の前の短期目標をそれぞれ確かめましょう。

そしてその短期目標の最初は、明日からの実力テストですね。存分に力を発揮してください。この3学期のみなさんの活躍を楽しみにしています。」

なお、生徒会任命式や生徒会引継式の様子は、次号でお知らせします。

1月 8日 始業式 生徒会任命式 生徒会引継式  
9日 3年生実力テスト、1・2年生市学力調査(～10日)

18日 市クラブ対抗駅伝大会 19日 大島村武道始め剣道大会 26日 水仙ロードレース  
29日 大島中学校説明会

